



MS344-47002・MS344-47003 サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はプリウスα用TRDサイドスカートをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDサイドスカートの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■品番・適合一覧表

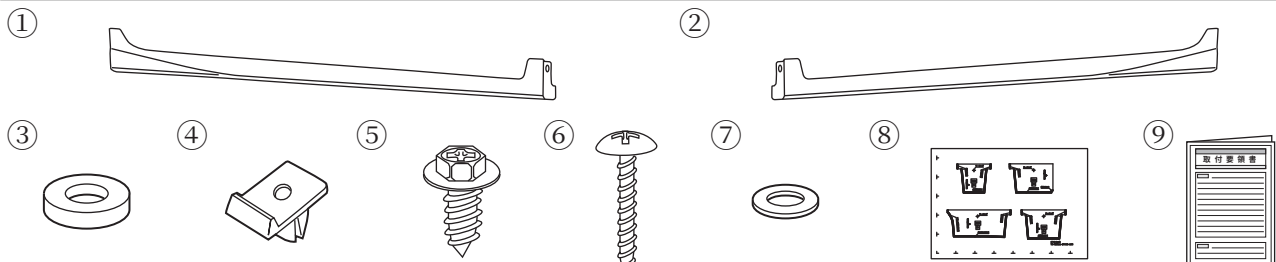
品番	塗装色	備考
MS344-47002-A1	ホワイトパールクリスタルシャイン (070)	プリウスα 全適応 '11.05～
MS344-47002-C0	ブラック (202)	
MS344-47002-C1	アテチュートブラックマカ (218)	
MS344-47003-NP	未塗装品 (プライマー処理品)	

■構成部品一覧表

№	品名	品番	個数	備考
①	サイドスカート RH		1	
②	サイドスカート LH		1	
③	ラバーワッシャー		4	
④	グロメット		8	
⑤	タッピングスクリュー		8	6×16
⑥	タッピングスクリュー		4	6×25
⑦	ワッシャー		4	
⑧	型紙		1	
⑨	取付・取扱要領書		1	本書

以下、MS344-47003-NP (未塗装品セット) のみに同梱

№	品名	品番	個数	備考
⑩	モール		(各2)	黒/グレー L=2100mm
⑪	PACプライマー		1	K-500



以下、MS344-47003-NP (未塗装品セット) のみに同梱



■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

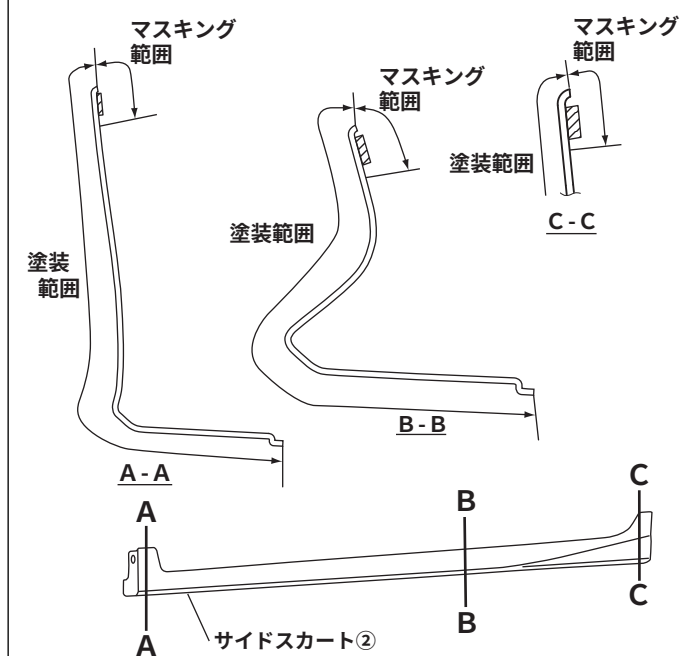
確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
 -  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
 -  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
 -  **警告** 取付け初期は、各タッピングスクリューが緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。
 -  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
 -  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用を中止し、整備工場にて点検を受けてください。
 -  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
 -  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
 -  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては十分にご注意ください。
 -  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
 -  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
 -  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
 -  **注意** 未塗装品セット（MS344-47003-NP）は未塗装の為、車両の外板色に合わせた塗装が必要になります。塗装後の乾燥時、乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意して下さい。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定して下さい。
 -  **注意** 未塗装品を塗装前に脱脂する場合、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフ及びシンナーは使用しないでください。
 -  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
 -  **注意** 車両へのサイドスカートの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
 -  **注意** 両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付作業前に両面テープ部及び取付部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。
 -  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないでください。変色・変形の原因となります。
 -  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
- 上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

■未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS344-47003-NP)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

図1



※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

□サイドスカートの塗装

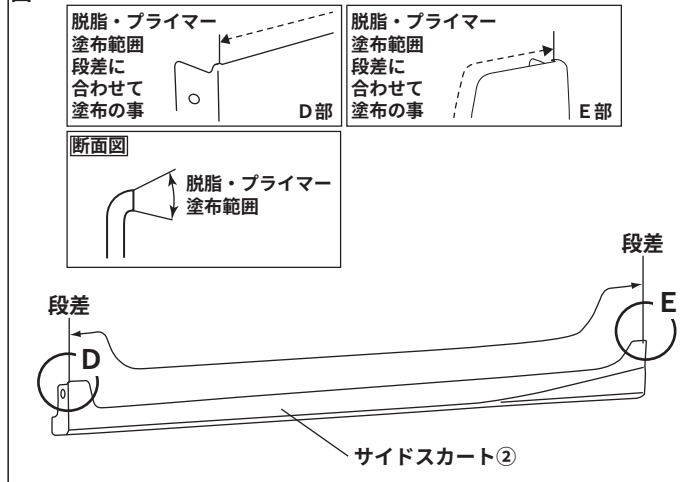
1. 図1のようにサイドスカート②を塗装します。

⚠ 注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール(以下IPAという)又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠ 注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

⚠ 注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

図2



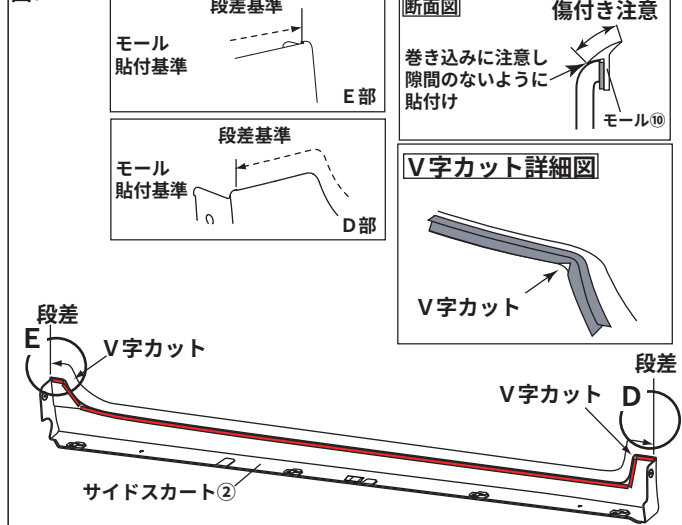
□モールの貼付け

1. 図2のようにモール貼付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方にふいて脱脂し、PACプライマーK-500⑩を塗布します。

⚠ 注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残し、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

🔧 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。

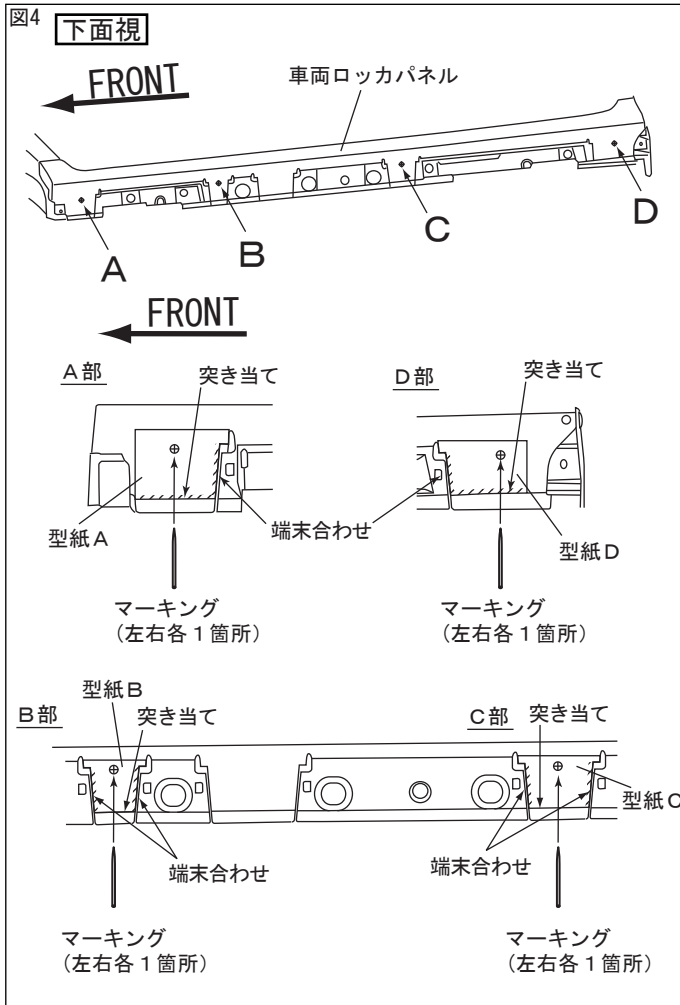
図3



2. 図3のようにサイドスカート②に、モール⑩の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け {49N (5kgf) 以上} 圧着します。モール⑩は長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とします。

⚠ 注意：モール⑩は、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モール色を選択し貼付けてください。

⚠ 注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

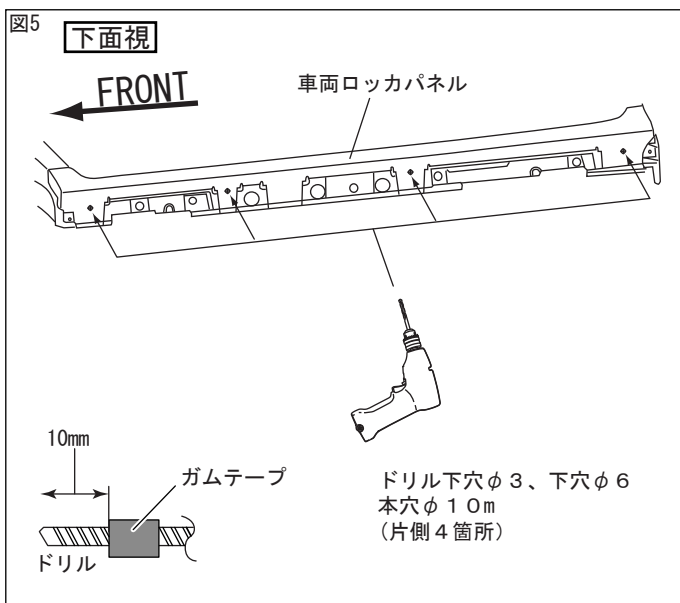


※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

□取付準備

1. 型紙⑧から型紙A、型紙B、型紙C、型紙Dを切り抜きます。
2. 図4のように型紙A、型紙B、型紙C、型紙Dの斜線部をそれぞれ下面形状に合わせてマスキングテープで貼り付けます。
3. 型紙A、型紙B、型紙C、型紙Dの穴位置をマーキングします。

⚠ 注意：型紙⑧は反転しRHにも使用しますので破かないで下さい。
図4はLHを示しています。



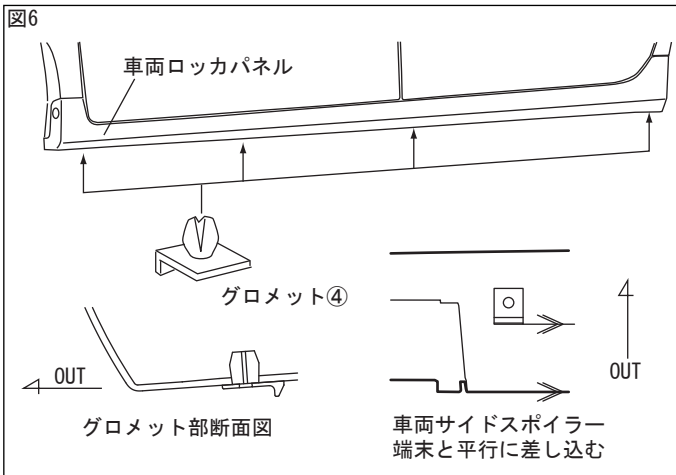
4. 図5のようにφ3、φ6、φ10のドリル先端にストッパーになるようガムテープを巻き付け、全てのマーキング位置にドリルφ3からφ6を順番に使用して下穴を開けます。(左右各4箇所)

5. 図5のように車両ロックパネル下面の下穴にφ10mmのドリルで本穴をあけ、穴のバリを取り除きます。(左右各4箇所)

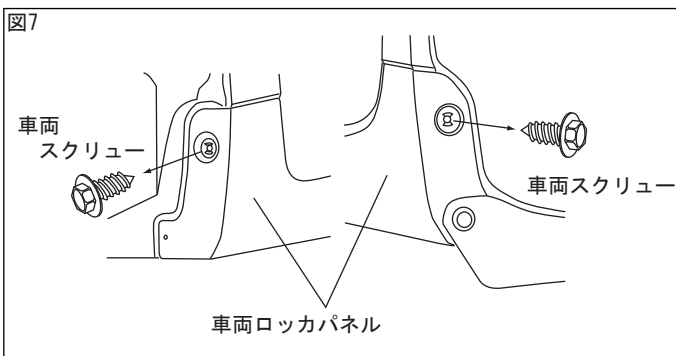
👉 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

⚠ 注意：作業時は保護メガネを着用してください。

⚠ 注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくならないように注意してヤスリ等で取り除いてください。

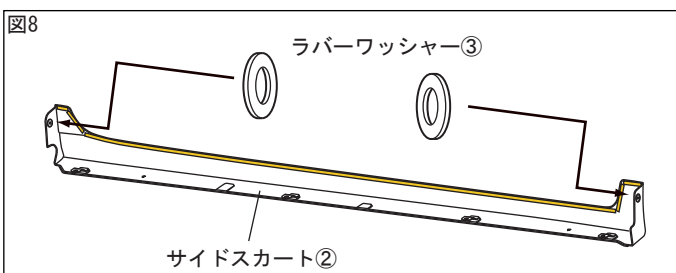


6. 図6のように車両ロッカパネル下面の開けた穴にグロメット④を差し込む向きに注意しながら差し込みます。(左右各4箇所)

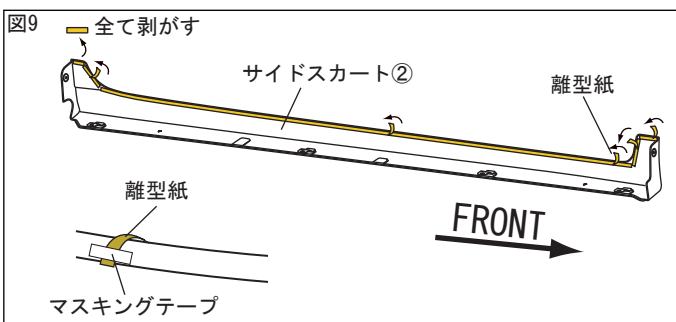


7. 図7のように前後ホイールハウスの車両スクリュー（左右各2箇所）を取外します。

△注意：取外した車両スクリューは再使用しますので無くさない様に必ず保管してください。

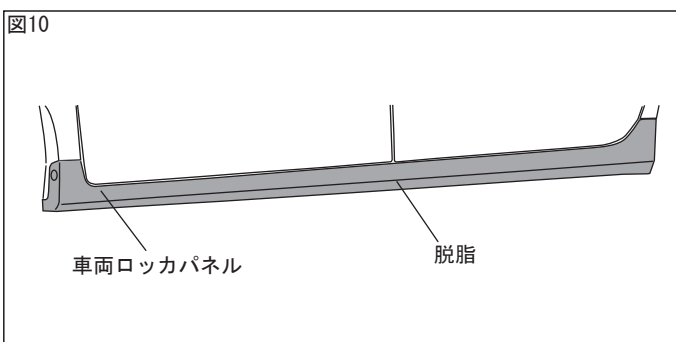


8. 図8のようにサイドスカート②ホイールハウス部の内側の穴に、ラバーワッシャー③を貼付けます。(左右各2箇所)



9. 図9のようにサイドスカート②の両面テープの離型紙を、前側から後方に向かって約30mm剥がし、マスキングテープで表側に貼付けます。(左右各5箇所)
10. 両面テープの離型紙が30mmに満たない部分の離型紙を全て剥がします。(左右各1箇所)

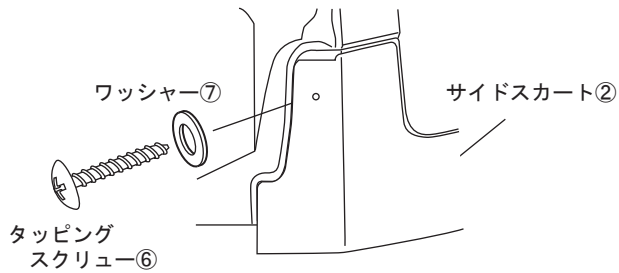
△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



11. 図10のように車両ロッカパネルのサイドスカート②取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向にふいて脱脂します。

△注意：脱脂を行う際上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

图11



12

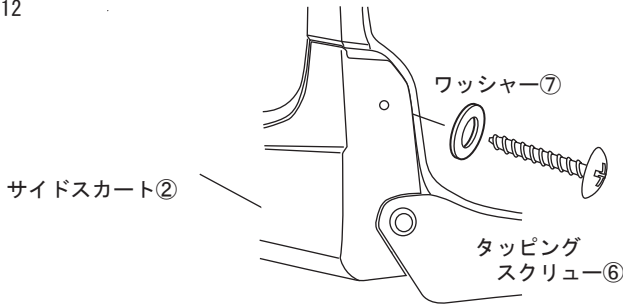


图13

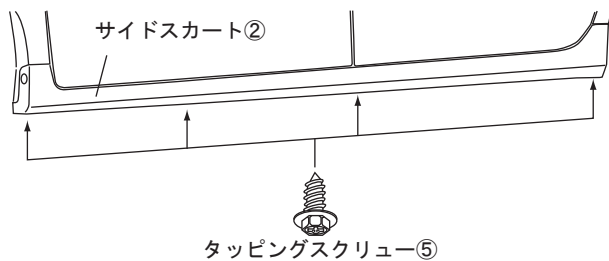
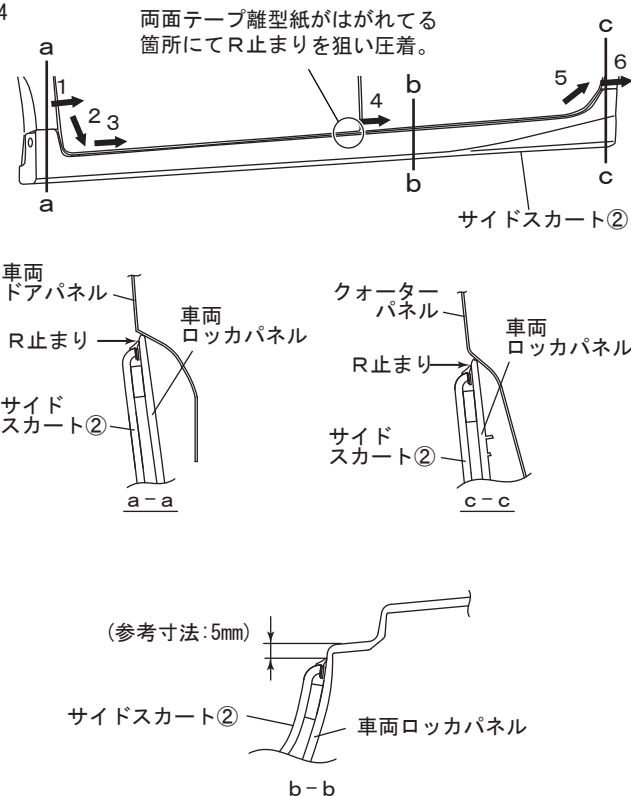


图14



※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

□取付要領

1. サイドスカート②を車両ロッカパネルにかぶせ、前側ホイルハウスの穴をタッピングスクリュー⑥にワッシャー⑦をはさみ仮締めします。（左右各1箇所）

⚠注意：サイドスカート②の取付け作業時は車両サイドスポイラーにキズをつけないように注意して行ってください。

2. サイドスカート②の後側ホイルハウスの穴をタッピングスクリュー⑥にワッシャー⑦をはさみ仮締めします。(左右各1箇所)

3. サイドスカート②の下面をタッピングスク
リュー⑤で仮締めします。(左右各4箇所)

4. サイドスカート②と車両ロッカパネルにスキが無い確認し、○部にてR止まりを位置決めした後、両面テープの離型紙（6箇所）を左図番号順に剥がしながら貼付け【49N（5kgf）以上】圧着する。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めて下さい。

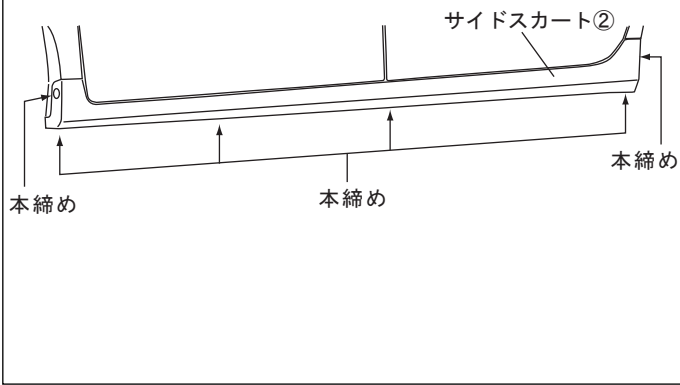
⚠注意：両面テープの離型紙を剥がす際、離型紙を切らない様にしてください。

⚠注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

⚠注意：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

⚠注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。

図15



※本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

5. 仮締めしておいたタッピングスクリュー⑥ (左右各2箇所)とタッピングスクリュー⑤ (左右各4箇所)でサイドスカート②を本締めします。

△注意：リヤ側ホイールハウス部に隙間がある場合は、隙間にワッシャー等を入れてください。隙間のある状態で締めつけると、浮きが発生する恐れがあります。

■取付完了後の点検・注意事項

1. サイドスカートがスクリューにて、車両に確実に取付けられているか点検してください。
2. サイドスカート及び車両部品に傷を付けていないか点検してください。